

人むすびの場

第35回テーマ

“非営利活動を支える仕組み・方法”

～草の根事業を育てる～

日時	平成23年6月22日(水) 午後7時～9時
会場	スペースU
企画運営	“人むすびの場”づくり企画運営チーム

人むすびの場”をともに創りませんか？

- 「むすひ(産霊)」とは、ものを生み出す力のことを表す古語です。場には、不思議な力が宿ります。何かが生まれ行くエネルギーに満ちています。
- 「人むすびの場」は、ご参加の皆さん全員が「場づくり人」として、思いと知恵を分かちあう「対話と創発の場」です。
- 他者との対話を通じて見えてくる自分自身の思いへの気づき、次なるステップへのヒント、自然と生まれるつながりの発展の機会としていただけたらと思っています。
- 私たちの世界は、「人と自然」「人と人」のつながりが薄くなり、様々な問題を抱えています。でも、世の中には人財、知恵もそこかしこにあり、結び合うことで問題解決のパワーも生まれてくるに違いありません。
- 今の自分の一歩が、世の中がよくなることにつながる。そんな互いの思いを分かち合うことから、「和・環」となって、何かが変わることを信じている人々の集まりにしたいと思います。
- 「人むすびの場づくり企画運営チーム」へも是非ご参画ください。
- 新しいアイデア・企画の提供など、もろもろご意見をお待ちします。



プログラム

- 19:00 ◆オリエンテーション 人むすびの場とは
“人むすびの場”づくり企画運営チーム 高重 和枝
- 19:05 ◆スピーチ
「非営利活動を支える仕組み・方法
～草の根事業を育てる」
- 長谷 公人(はせ まさと)さん
(草の根事業育成財団 代表理事)
- 19:50 ◆人むすびカフェ
ファシリテーター 角田 知行さん
- 20:55 ◆本日のまとめ
21:00 終了
交流会(ピアンタ)



「非営利活動を支える仕組み・方法」

～草の根事業を育てる～

ゲスト 長谷 公人さん(はせ まさとさん)

(草の根事業育成財団 代表理事)

- 東京都では初めての市民立ち上げの助成財団を昨年10月に設立し、草の根で活動している団体をより多く掘り起こして助成事業います。
- 現在、27歳。その思いの原点は、自分自身の生き立ちにありました。小学校のときからサッカーを始め、高校時代には東京都のサッカーリーグに出場し、大学入学後、サッカーの指導者になりました。大学では、スポーツ産業論を学び、地域の中でよいスポーツ環境を育てることを研究しました。
- 金融機関に就職し、その後、コミュニティケアの考えに基づき、地域を中心にしたコミュニティをベースに介護・医療・福祉などのサービスを提供している「ケアタウン小平」の施設管理の会社に勤務しながら、市民からの寄付金をもとに、財団を設立しました。
- 子どもから高齢者まで市民一人ひとりが自立或いは自律した、より心豊かな生活を実現させるために、っています。様々な社会問題を解決する諸団体と協働し、あるいは自ら事業を行うことで、各人がお互いに尊重し、助け合い、共に生き生きと暮らす社会を築き、より豊かな市民生活を実現することを目的にしています。
- スポーツ分野と医療・福祉分野の2分野へ助成します。地域に特化し、スポーツへの助成がこれまで少ないことから、スポーツ振興に力を入れ、助成を受けた子どもたちが、またサポーターとなって戻ってくるような、地域のスポーツを育てたい、と思っています。それは、医療費の削減にもつながります。
- 自分はサッカーをやってきたが、「サッカーを通じて育てる」と「サッカーを教える」とは違います。高校時代に教師にお前たちは広告塔だと言われて、サッカーが楽しくなかった。スポーツを楽しみながら地域の問題を解決し、草の根の地域振興をしたいと思っています。

草の根育成助成の募集要項

【助成対象事業】

平成23年9月1日から平成24年3月31日までに行われ、

島しょ部を除く草東京都で行われる事業

①医療・福祉分野 ②スポーツ分野

【募集対象者(応募資格)】

島しょ部を除く東京都に拠点を有する非営利活動法人 (任意団体も可能)

申請期間:2011年7月1日(金)～2011年7月31日(日)

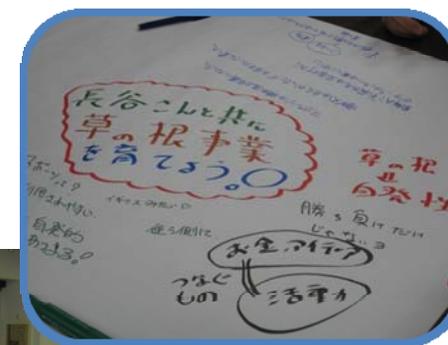
【助成額】 1事業あたり50万円 (総額300万円)

最終目標は、多くの人に囲まれ笑って死ぬこと。仕事の長期目標は、地域に必要とされる企業にすること、中期目標は、助成金制度の確立・新事業の立ち上げ、短期目標は、助成金制度の立ち上げです。

草の根の地域振興をしたいです！



人むすびカフェ



本日の感想①

* 今日、どんな気づきがありましたか？

- ・良い出会いになったと思います。
- ・スポーツって楽しかったんだ。
- ・草の根(グラスルーツ)の活動に根づいたコンセプト(考え)が理解できた。
- ・だれかにまかせるのではなく、自分の意思で動く人がこれから増えるだろうし、そうなって欲しいと思う。
- ・スポーツは教育だ。子どもの将来を左右する。
- ・自分の言葉を聞くことで事業の方向性、意義を再確認できた。
- ・人と人のつながり
- ・スポーツの役割、地域とすごく結びつけて理解できました。
- ・地域の問題をスポーツで解決する。スポーツの楽しさがひたひたと伝わった。

本日の感想②

* 一番、印象に残ったこと(キーワード)はどんなことでしたか？

- ・草の根事業
- ・自発的に自分からかかわる。
- ・地域住民の自発性を育てる。
- ・草の根とは自発的ということ
- ・高校の時にサッカーをしていた本日の講師。「お前たちは広告塔だ」にショック。
そんな人に教師をまかせられない。
- ・自発性、コーディネート、コミュニティ
- ・サイモンズ、Game
- ・スポーツ＝自発性を育てる 体育とスポーツの違い
- ・自発的だと楽しい。

本日の感想③

* その他、よかったこと、残念だったこと、質問など、ご自由に。

- ・コミュニティに役立つスポーツ、まつりが広がりますように。
- ・長谷さんの人柄に好感をもてた。ナイスガイである。
- ・皆さん、結構熱く語っていましたネ。
- ・参加人数が少ないなりによかった。
- ・ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。
- ・長谷さん、肩の荷をおろして足軽で進んで下さい。
- ・さわやかな青年の熱い思いをきき、こちらがはげまされました。
- ・自分が関心をもつことを育てるためにこれからお金を使うようになると思う。
寄付文化は日本にも育つ！

皆さん、ご一緒に場をつくってくださってありがとうございました。